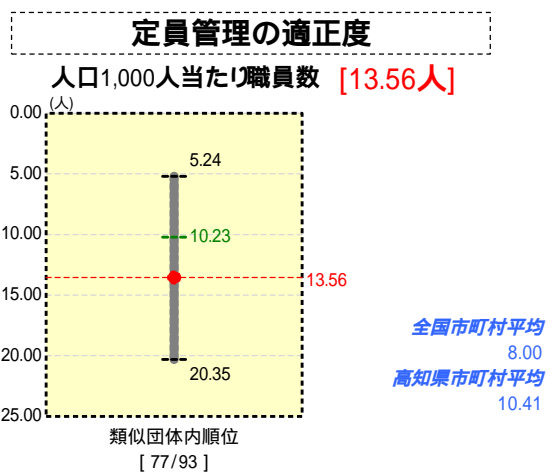
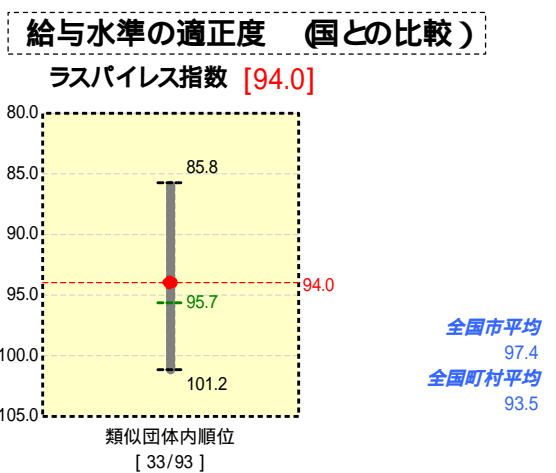
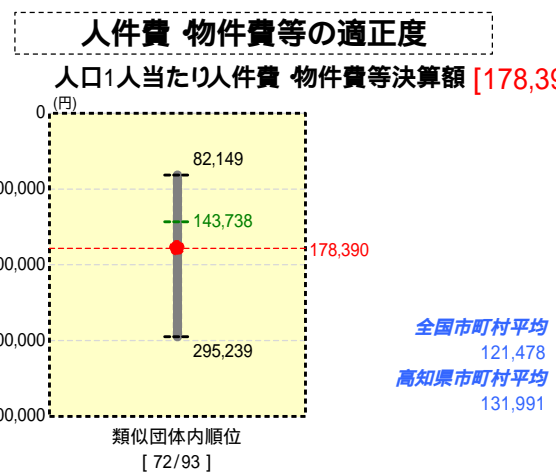
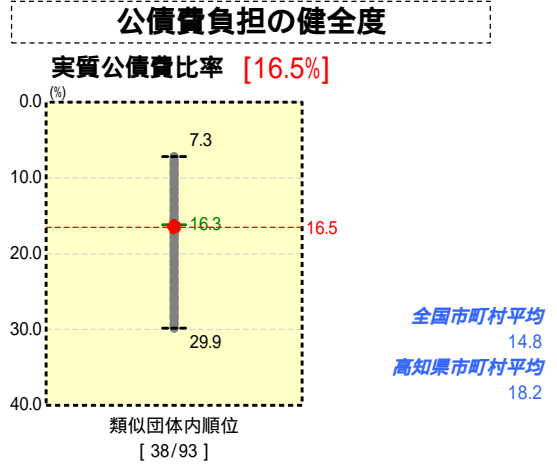
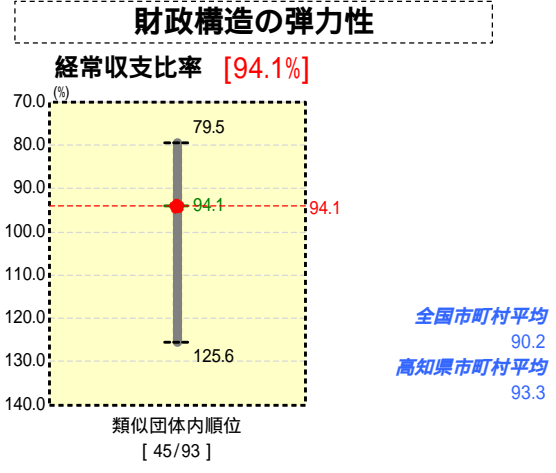
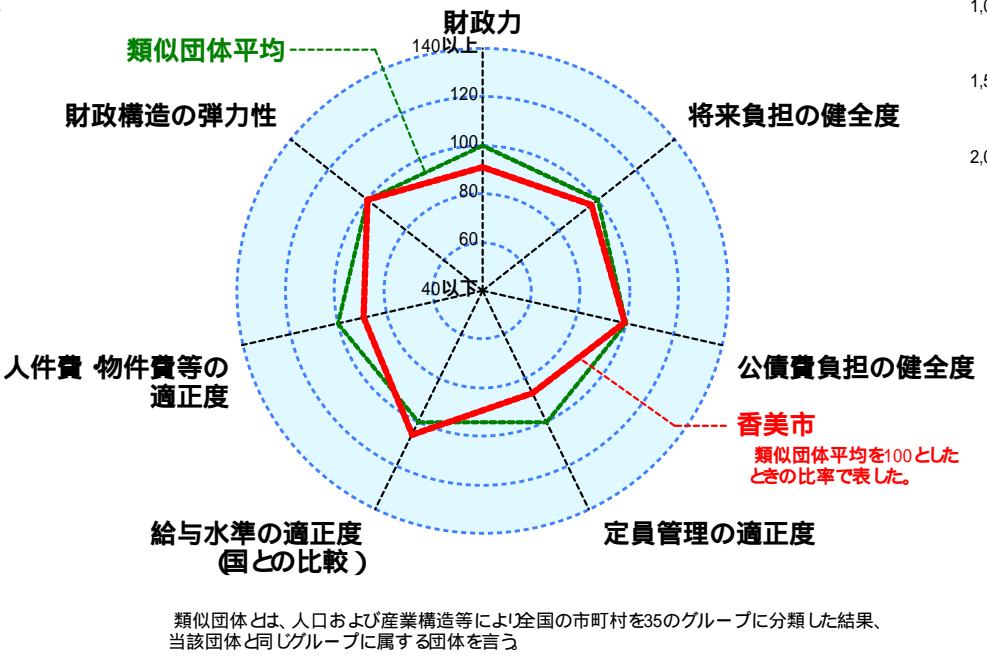
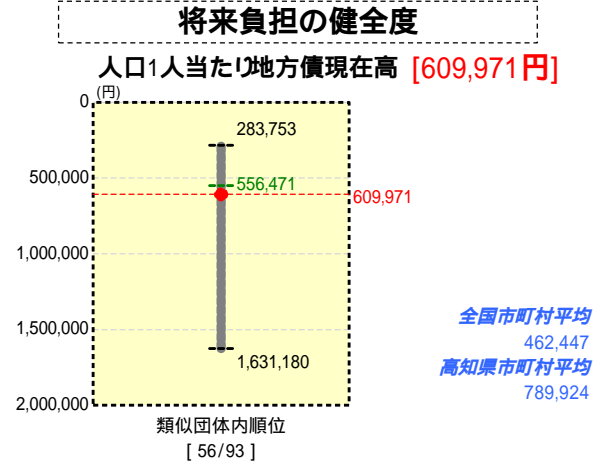
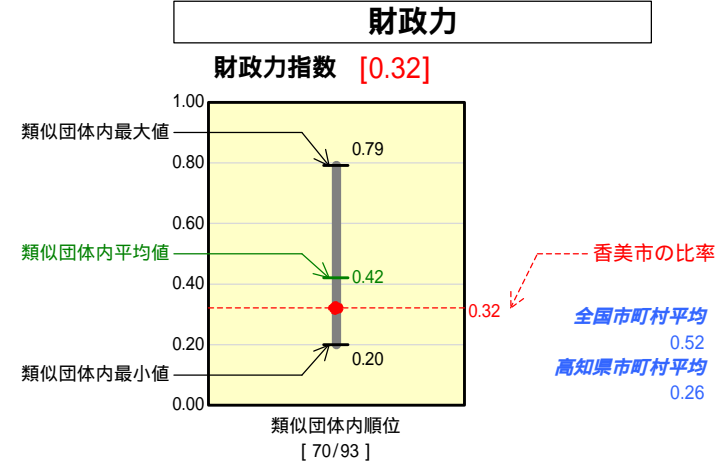


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

高知県 香美市

人口	29,720 人(H18.3.31現在)
面積	537.95 km ²
歳入総額	15,314,801 千円
歳出総額	14,874,171 千円
実質収支	380,243 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数: 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率に加え、長引く景気低迷による個人・法人関係の減収などから0.32と類似団体平均を下回っている。そのため、定員適正化等による人件費の削減、投資的経費の抑制等による歳出の見直しを実施するとともに、税等の徴収強化等により歳入確保に努める。

経常収支比率: 保育園や小学校の多さ、扶助費の増加などが経常経費を押し上げている要因となっており、財政構造に弾力性があると言われる75%を大きく超えている。そのため、今後においても適正な課税客体の把握による税収確保と税等の徴収率向上に努めるとともに、人件費等経常経費の削減に努め、経常収支比率の低下を目指す。

ラスパイレース指数: 類似団体平均を下回っているが、年功的な要素が強い給料表の構造となっており、見直しや職務・職責に応じた俸給構造への転換、勤務実績の給与への反映の推進を図る。また各種手当についても見直しを行う。

実質公債費比率: 類似団体平均をやや上回っている。今後、保育園建設や庁舎建設等の大型事業も控えており、計画的な借入により他事業における地方債の新規発行の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高: 類似団体平均を上回っている。今後、庁舎建設等の新規大型事業を予定していることから、他事業における地方債の発行の抑制等により、類似団体平均を上回ることがないように努める。

人口1,000人当たり職員数: 平成18年3月1日の町村合併により職員数が膨らみ類似団体平均を上回っている。定員適正化計画に基づき退職者数の2分の1の採用等により職員数の削減に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額: 類似団体に比べ高くなっているのは、主に人件費や施設の維持管理経費が要因となっていることから、今後これら経費の抑制に努める。